

長生きしてくれて ありがとう

ぐすーよーかじまーゆーえーさびらな!
カジマヤー(数え年97歳)と100歳を迎えるおじいおばあのお宅を慶祝訪問!家族が勢揃いし、笑顔でお祝いしました♪



伊智 萬里子さん(新100歳)



下地 勝三さん(新100歳)



親富祖 リエ子さん(カジマヤー)



大城 キヨさん(カジマヤー)



9/7 JICA沖縄研修生が仲西中学校を訪問

JICA沖縄の研修生11人が、日本の学校で実施されている学校保健教育、衛生教育を学び、文化交流することを目的として、仲西中学校を訪れました。

インドネシアやフィリピンなど、計10か国の研修生が給食や清掃活動、交流会を通して、文化の違いや食育および衛生教育に関する理解を深め、各クラスで自国の紹介をしました。

1年6組の交流会の最後には、級長の宮城来夢さんが「貴重な体験や、自国の紹介ありがとうございます。いつか、あなたの国に訪れてみたいです。そのために勉強を頑張ります」と英語で挨拶をしました。



9/8 中学生の素直で熱い思いを届ける

中学生が日頃の思いを発表する「沖縄県少年の主張・那覇地区大会」がハーモニーセンターで行われ、本市からは、神森中学校2年生の譜久山心奈さん(写真:右下)と仲西中学校3年生の村田光さん(写真:左下)、港川中学校3年生の又吉椿アリーヤさん(写真:上)の3人が出場しました。

日本人とアフリカ系アメリカ人を両親に持つ又吉さんは「ハロー!」という演題で、ありのままの自分に誇りを持つことの大切さを語り、最優秀賞に選ばれました。

又吉さんと、優秀賞に選ばれた村田さんは、地区代表として沖縄県少年の主張大会にも出場しました。



8/19 水のコトを学んだ後は、水遊びに大興奮♪

浦添市水道通水60周年記念事業として、「うらそえみずまつり」が社会福祉センター前駐車場で開催されました。当日は晴天に恵まれ、市内外から約770人が参加し、大盛況となりました。

会場では、生活に欠かせない「水」について、パネル展や緊急給水体験、利き水体験などを通して水のコトを学び、子どもたちが特に楽しみにしていた巨大プールや、ウォーターライダーでは小さなお子さんから大人まで大満喫。参加した親子からは「プールで遊ぶ前に、水に関することを学ぶことができて良かった」「ウォーターライダーに初めて挑戦したけど、とっても楽しかった」など、親子で学び楽しめたイベントになりました。



8/24 地域の児童センター 20周年をお祝い

浦添市立まちなと児童センターで創立20周年の節目を祝う「まちなと20年だよ全員集合!繋がり結んでありがとう祭」が開かれました。児童センターを利用している、児童生徒、ボランティアスタッフや関係者約140人が集まり、式典では、子どもたちが練習したダンス等を披露しました。

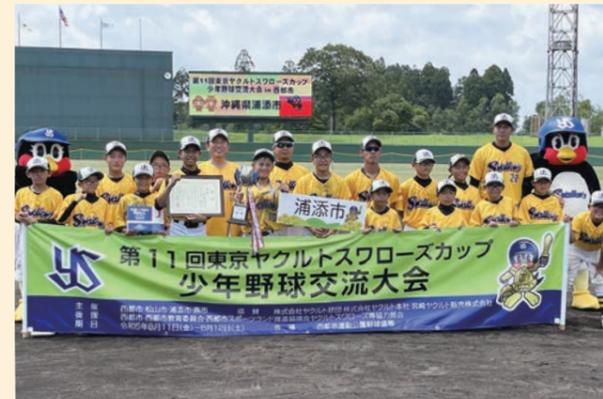
松本市長は「これからも『子どもを主役に』のキッズファーストとして、子育て支援や児童の健全育成を推進していきたい」とあいさつをしました。「まちっこの主張」では、知念闘優弥さんが「雨の日のスリッパ登校を認めてください!」と大きな声で校長先生に提案しました。堂々と主張する子どもたちの姿に、会場は笑顔や感動もあり、和やかな雰囲気になっていました。

話題がいっぱい / なかゆくい

市内各地で行われたイベントや、まちの話題をお届けします。ここで“なかゆくい”しませんか。(なかゆくい=ひと休み)



市ホームページ「うらそえトピックス」にも市内のできごとを紹介しています。



8/11・12 スワローズカップ 8年ぶりの優勝!

東京ヤクルトスワローズのキャンプ地や、「つばめ」の縁でヤクルト球団と関わりがある新潟県燕市、愛媛県松山市、宮崎県西都市、浦添市の四市での幅広い交流を目的として、第11回東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流大会が宮崎県西都市で開催されました。本市から参加した仲間ジャイアンツの選手たちは、日頃の練習の成果を十分に発揮して全力プレーで試合に臨み、浦添市として8年ぶり2回目の優勝を掴み取りました。

試合後は、選手全員でバーベキューを行い、他市の子どもたちと交流を楽しみました。